

令和元年 8 月定例教育委員会会議録

令和元年 8 月 6 日 定例熊谷市教育委員会を教育委員会室に招集する。

- 出席者
野原 晃、加藤 道子、齋藤 洪太、本塚 雄一郎、西山 富由紀
- 出席事務局
教育次長 小林 教子
教育総務課長 田島 斉
教育総務課施設管理
担当副参事 田谷 憲司
学校教育課長 渋谷 昌美
社会教育課長 鶴田 敏男
社会教育課文化財保護・
市史編さん担当副参事 吉野 健
中央公民館長 森田 安彦
文化センター所長 田中 博
教育総務課副課長 長島 千恵
教育総務課主任 吉場 美和

1 3 時 2 5 分 8 月定例教育委員会開会

教育長から、令和元年 8 月定例熊谷市教育委員会の開会の宣言があり、傍聴希望者がいないことの確認があった。

教育長が、本日の会議の会議録の署名人に、本塚委員を指名した。

教育総務課長から、7 月定例及び 7 月臨時教育委員会の会議録については、9 月定例教育委員会において、承認いただけるよう作成中である旨の説明があった。

報告第 8-3 号は、議会報告前であるため、非公開とすることに決定した。

議案第 37 号及び議案第 38 号は、人事案件のため非公開としたい旨の発議があり、出席委員全員が賛成し、非公開とすることに決定した。

議案第 28 号「熊谷市教育委員会の点検・評価について」は、9 月市議会定例会での報告前であるため前回（7 月定例教育委員会）同様に非公開とし、報告書の公表後に、本日の会議録も公開することに決定した。

日程第 1（報告第 8-1 号）寄附申出について

教育総務課長から、令和元年 6 月 11 日から令和元年 7 月 10 日までに、ふるさと納税で「熊谷教育の推進のため」として、4 件、計 6 万円の寄附申出があったと

の報告があった。続けて、大麻生小学校の農園として以前から使用させていただいていた土地について、その土地の所有者から、大麻生小学校へ学校用地として寄附申出があったとの報告があった。

文化センター所長から、美術品として、熊谷図書館に、720,000円相当の宮下和子画「はじまり」他2点の寄附申出があったとの報告があった。また、戦時資料として、熊谷図書館に、25,000円相当のジュラルミン火鉢他4点の寄附申出があったとの報告があった。

(質疑)

野原教育長から大麻生小学校の農園の使用状況について質問があり、学校教育課長から児童が米栽培を行っているとの回答があった。

日程第1（報告第8－2号）8月教育委員会行事予定について

教育総務課長から、9月市議会定例会が開会するため、9月定例教育委員会は、8月27日（木）に開催する旨の説明があった。

また、開催場所が未定であった10月定例及び2月定例教育委員会について、妻沼南小学校と星宮小学校に、それぞれ会場が決定した旨の説明があった。

なお、10月定例教育委員会の終了後には、例年実施している総合教育会議を、引き続き同会場にて行うことで、現在調整中である旨の説明があった。

日程第1（報告第8－4号）熊谷文化創造館等の指定管理について

社会教育課長から、令和2年3月31日付けで指定期間が満了する施設について、指定管理者候補者の募集をする旨の説明があった。

熊谷文化創造館、大里生涯学習センター、江南文化会館の3施設については、非公募で熊谷市文化振興財団を指定、スポーツ・文化村については、公募において指定管理者を決定し、指定管理者予定期間はいずれも令和2年4月1日から令和7年3月31日の5年間である旨の説明があった。

また、指定管理者指定までのスケジュールについて、8月1日から募集要項を配布、9月中旬に一次審査として書類審査を実施し、10月中旬に二次審査として、文化創造館等はヒアリング、スポーツ・文化村はプレゼンテーションを実施する旨の説明があった。その後、12月定例教育委員会において、12月市議会議案提出の報告をし、12月市議会へ指定管理者の指定及び債務負担補正予算案を提出、1月定例教育委員会において指定管理者の指定議案の提出を予定している旨の説明があった。

(質疑)

加藤委員から、現在の指定管理者について質問があり、社会教育課長からアイル・オーエンスグループである旨の回答があった。併せて、現時点で募集要項を取りに

きた団体が4団体あるとの補足説明があった。

日程第2（議案第28号）熊谷市教育委員会の点検・評価について

（※7月定例教育委員会からの継続審議）

教育総務課長から、7月定例教育委員会にて依頼した自宅審査の結果、各委員から寄せられた意見等を参考に作成した報告書の修正案の配布がされた。

教育総務課長から、主な修正箇所について説明があり、表題については、これまでの表題である「熊谷市教育委員会の点検・評価報告書（平成30年度事業対象）」に「事務に関する」を追加し、「熊谷市教育委員会の事務に関する点検・評価報告書（平成30年度対象）」に改め、同様に関連箇所の部分も修正したというもの。点検・評価報告書の根拠条文である、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の第26条の規定に則り、また他市の状況を踏まえ、今回の修正案のとおり、表題を変更したとの説明があった。

また、92ページ「おわりに」の文化財関係の記載については、よりわかりやすく伝わるようにするため「国宝歓喜院聖天堂」及び「国史跡」の文言を追加したことなど、その他細かい修正内容について説明がされた。

今後の予定として、本日議案が承認となった場合、8月中旬に報告書の印刷を行い、9月市議会定例会で報告、その後9月下旬に市ホームページにて公開するとの説明があった。

（議案は修正案どおり可決）

（その他） 後援等承認決定した事業一覧について

教育総務課長から、令和元年6月16日から令和元年7月15日までに、後援等承認決定した事業が16件あったとの報告があった。

（その他） 各種イベントについて

社会教育課文化財保護・市史編さん担当副参事から、9月1日妻沼中央公民館で開催される映画「一粒の麦 荻野吟子の生涯」の上映会について案内があった。

社会教育課長から、11月17日と24日に開催される「金子兜太句碑巡りバスツアー」について案内があった。

（その他） 部活動の休養日について

西山委員から、7月16日開催の埼玉県市町村教育委員会教育委員研究協議会へ出席してきた旨の報告があった。研究協議会では、部活動における適切な休養日の設定について県の方針が出ているとのことであったが、現在の熊谷市の状況につい

て教えてほしいとの質問があり、学校教育課長から、県の方針に準ずる形で本市でも部活動に関するガイドラインを作成し、今年の4月から本格実施している旨の回答があった。

日程第1（報告8－3号）

（非公開）

日程第2（議案第37号、第38号）

（非公開）

（議案は原案どおり可決）

他に報告はなく、教育長の宣言により、令和元年8月定例熊谷市教育委員会を閉会した。

（15時20分 閉会）

署名 教育長 野原 晃 _____

委員 本塚 雄一郎 _____